

令和 8 年度 主将杯

松山シーサイドカントリークラブ

《競技の条件》

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技のローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用球の規格

使用する球は、R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。
これに違反した場合は、競技失格とする。

4. 使用クラブの規格

プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーは、R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッドを持つものでなければならない。
これに違反した場合は、競技失格とする。

5. 競技終了時点

本競技は、成績表がクラブハウス内に掲示された時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールとの間の練習禁止

予選競技 18ホールストロークプレーにおいては、
2つのホールのプレーの間、プレーヤーは、終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行ってはならない。また、終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストしてはならない。
これに違反した場合は、次のホールに2打の罰とし、正規のラウンドの最終ホールで違反があった場合はそのホールに対して罰を受ける。

7. 移動について

ラウンド中の共用ゴルフカートの使用を認める。

8. キャディ

正規のラウンド中、キャディの使用を禁止する。

9. スコアカードの提出

本競技においては、スコアリングエリア方式を採用する。

10. 競技方法・順位の決定

本競技は、予選 18ホールズストロークプレー（アンダーハンディ競技）とし、同ネットの場合は、ハンディを加味したマッチングスコアカード方式とする。予選終了後 16名を選出し、以降はマッチプレーとする。予選成績確定後次戦の組み合わせが決定するまでの間に限り、欠席の申し出があった場合は、予選順位の次点者を繰り上げるものとする。
予選が 16名に満たない場合は、その相手は不戦勝とする。マッチプレーは 1・2回戦・準決勝・決勝とし、それぞれ 18ホールズマッチとする。勝負がついた時点で終了とし、それ以降のプレーは認めない。18ホールを終え勝負がつかない場合は、いずれかが勝ちとなるまで競技を続行する。

《ローカルルール》

1. アウトオブバウンズ

アウトオブバウンズの境界は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. 修理地

修理地は青杭を立て白線で囲まれた区域によって定められる。

3. 障害物

コース内の排水溝はジェネラルエリアの動かせない障害物として扱われ、ペナルティーエリアではない。また、動かせない障害物が人口の表面を持つ道路や通路のすぐ隣にあるとき、規則 16.1 に基づいて救済を受ける場合、それらはひとつの異常なコース状態として扱われる。

4. ペナルティエリア

なし

（裏面に続く）

5. 動かさない障害物

動かさない障害物による障害からの救済は規則 16.1 に基づいて受けることができる。そうした動かさない障害物がパッティンググリーンに近接していて、プレーの線上にある場合、プレーヤーには救済を受けるための次の選択肢がある。プレーヤーは動かさない障害物が次の場合、規則 16.1 に基づいて救済を受けることができる。プレーの線上にある。そしてそのパッティンググリーンから 2 クラブレンジス以内にある。そして球から 2 クラブレンジス以内にある場合。

6. 予備グリーン

クローズド (closed) の標示のある予備グリーンは、プレー禁止の修理地とし、その上に球が止まっているか又はスタンスがかかる場合、プレーヤーは、規則に基づいて救済を受けなければならない。

本項の違反の罰は 2 打。

7. その他

- (1) ジェネラルエリアではイノシシによって生じた損傷の区域は規則 16.1b に基づき救済が認められる修理地として扱われる。しかしその損傷がプレーヤーのスタンスにだけ障害となっている場合、障害は存在しない。
- (2) ジェネラルエリアに露出した木の根による障害が生じた場合、その木の根は修理地とする。
- (3) バンカー内で水が流れたことによって砂が取り除かれ、砂を通り抜ける深い流水跡となった区域は修理地である。
- (4) 12 番ホールのレッドペナルティエリア (赤杭) は OB ゾーンとする。(杭は赤のままです)

《注意事項》

1. 競技の条件やローカルルールに追加、訂正および暫定措置などは、随時クラブハウス内に掲示し、直ちにその効力を発
2. プレーの進行に留意し先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。プレーの不当な遅延についてはペナルティを課すことがある。
3. 9 ホール終了後、プレーの遅延にならない限り、クラブハウスに立ち入ることができる。
4. 欠席者のあった場合は、組合せを変更することがある。
5. コース内での携帯電話は委員会の許可なく使用することを禁止する。
6. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とする。
7. 練習は指定練習場にて行うこと。打放し練習場においては、備え付けの球を使用し、スタート前の練習は、1 人 1 カゴ (30 球) を限度とする。
8. 指定スタート時刻の 20 分前には受付を済ませ、7 分前には必ずティグラウンド周辺に待機すること。
9. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
10. 参加を取り止める場合には、必ず事前に連絡すること (松山シーサイドCC 0898-54-3478)

《エチケット・マナー》

1. コース内では、危険防止の為必ず着帽すること。
2. コース内は禁煙となります。
3. プレー時は襟付きのスポーツシャツを着用し、(ハイネックのものも可ですが、Tシャツと見間違えるようなものは不可) シャツの裾は外に出さないようにしてください。

競 技 委 員 長